

市民公開講座

熊本市の最先端の生命科学研究と優れた医療技術 ～がんの研究や治療法～

I 部 「最先端の生命科学研究」

座長：熊本大学医学部附属病院 病院長（同病院 眼科 教授） 谷原 秀信 先生

I-①「がん手術療法の未来」

熊本大学医学部附属病院 副病院長（同病院 消化器外科 教授） 馬場 秀夫 先生

II 部 「熊本市の優れた医療技術」

座長：熊本赤十字病院 副院長 三浦 正毅 先生

II-①「ロボット支援手術による前立腺がん最新治療」

済生会熊本病院 副院長 兼 腎・泌尿器センター部長 町田 二郎 先生

II-②「遺伝子診断に基づいた予防手術の是非」

熊本大学医学部附属病院 がんセンター長（同病院 乳腺・内分泌外科 教授） 岩瀬 弘敬 先生

II-③「大腸がんの予防と最新治療」

高野病院 院長 山田 一隆 先生

II-④「前立腺がんに対する最新の放射線治療」

熊本赤十字病院 放射線治療科 部長 馬場 祐之 先生

熊本市の 最先端の生命科学研究と 優れた医療技術 ～がんの研究や治療法～



【とき】 平成26年 **1月25日(土)**

午後2:00から(2時間程度)

【ところ】 熊本市医師会館2階 講堂

【対象者】 どなたでもお聞きになれます(定員400名)

【参加料】 無料

【申込み】 熊本市 医療政策課 (096-364-3186) へ

【会場マップ】



※駐車場に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。



熊本における医師養成の起源は、今から約250年前、江戸時代肥後細川藩の医師養成機関「再春館」に始まり、現在の熊本大学医学部及び附属病院に至っています。その間、多くの優秀な医療人が輩出され、最先端の研究や水準の高い臨床医療など、全国にも誇れる医療体制が築かれています。

ぜひこの機会に、熊本で行われている「最先端の生命科学研究や優れた医療技術」にふれていただければ幸いです。



※「くまもと医療都市ネットワーク懇話会」

熊本市は、全国的にも水準の高い医療機関や充実した救急医療体制があるなど、医療環境に大変恵まれた都市であり、今後さらなる医療都市としての魅力向上と医療サービスネットワークの構築を図るため、保健医療専門団体・医療機関・医療関連企業・学識経験者・熊本県・熊本市で構成する「くまもと医療都市ネットワーク懇話会」を設置し、これからの熊本の医療についての協議を進めています。

【主催】 くまもと医療都市ネットワーク懇話会・熊本市